

● 経済的に困難な状況下にある 子どもや保護者の現状と支援策

～東日本大震災から6年、子どもたちの今と未来のために～

2017年

2月11日(土・祝)

13:00～15:30(開場12:30)



子ども支援の国際NGO、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、昨春、新入学に伴い家庭の大きな負担となる制服・運動着の購入費用の一部を支給した「給付型緊急子どもサポート～新入学応援キャンペーン～」の受給世帯者を対象に、アンケート調査を実施しました。

今回のシンポジウムでは、本調査から見てきた東北沿岸部の経済的に困難な状況下にある子どもや子育て世帯の状況、また子どもや保護者が必要とする支援の内容について報告します。さらに、経済的に困難な状況下にある子どもや子育て世帯が活用できる支援施策の一つとして、文部科学省ならびに学校事務職員の方より就学援助制度について発表いただきます。

すべての子どもたちが夢や希望をもち、成長できるように、市民一人ひとりにできることは何なのか。一緒に考えてみませんか？

■プログラム

- ・ セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンによるアンケート調査結果報告、質疑応答
- ・ 就学援助制度に関する発表

1. 文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課 課長補佐 大久保 享之氏
2. 公立中学校事務職員 柳澤 靖明氏

■場所

神田 エッサム本社ビル 3階 グリーンホール

東京都千代田区神田須田町1-26-3

JR各線・東京メトロ銀座線 神田駅 徒歩約5分

■参加費 無料 ■定員 80名

■対象 子ども・子育て支援関係者をはじめどなたでも

■申込先

申込専用フォーム (<https://goo.gl/forms/FdPSFinkSbKMHjXB2>)

または、電話もしくはメールにて、**2月8日(水)までに**、お申込みください。

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 国内事業部 田代宛

☎03-6859-6869 または ✉ soap@savechildren.or.jp

①お名前(ふりがな) ②ご所属 ③ご連絡先 を明記ください。

■主催:公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

すべての子どもたちにとって、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現されている世界を目指し、世界約120ヶ国で活動する国連公認の国際子ども支援NGOです。東日本大震災発生後、岩手・宮城・福島県で、2015年末まで復興支援活動を実施。2016年の熊本地震に対する緊急・復興支援活動も実施しています。2016年以降は国内事業として、東北の子どもたちのために活動を続け、2016年春に実施した「給付型緊急子どもサポート～新入学応援キャンペーン～」では、宮城県石巻市・岩手県山田町の新小1・新中1の子どもたち、計283人に、制服・運動着の費用の一部を給付しました。



【お申込みフォーム】

